

ホームページ（以下、HPと表記）のあり方

現在の状況

- ・ 総務課情報化推進係が総合的に担当している。
- ・ 各課のものは、それぞれの課の担当者が作成している。
- ・ HP作成に関する勉強会などがあるわけではないので、どうしても作成する担当者によって差がある。

ホームページのあり方（パートナーシップ提言書より）

各課のHPを作成する。

昨年度末くらいから、すでに全課のHPが存在している。

町民会議で検討している時には、まだ未整備であった。

統計情報、データベース、行政情報ライブラリーなど

週間行事予定だけでなく、月間、年間などもあると良い。

バナー広告の役割は大きい。

意見を書き込める形にする。

問い合わせメールは可能である。

掲示板は、セキュリティ上難しいのではないか。

税務課であるような「よくある質問コーナー」を、各課ごとに設ける。

「町長あてのメールコーナー」が欲しい。

担当別のブログ

職務上、個人職員のブログにはリンクできない。（学芸員の場合は、職務としてのブログなので別扱い）

「町長日記」があると面白いし、身近に感じる。

ブログに限らず、もっと興味を引く内容が欲しい。例えば「今週の一枚」（お勤めの写真）をトップページに大きく掲載するなどの工夫が欲しい。トップを一見したときに、字が多すぎる。

相互リンク

すでに、ほとんどが出来ている。

ボランティア、各種団体情報のデータベース化

社会福祉協議会のHPに、データベースがある。すでに調査を行い、公開の了承をもらった団体の情報が掲載されている。

企画課のNPOのページから、社協のHPへのリンクが欲しい。

全体として共有された意見

基本的にたくさん情報が入っており、立派だ。

すばらしいと思える。

その他の情報提供システムについて

公共施設に、町政情報コーナーを充実させる。

現在の状況

キオスク端末は、何のために置いているのか？

- ・ 病院、図書館、文化会館、体育館、交流センター、役場1階に設置している。
HPを見ることができない人達へのサポートとして置いている。
であるならば、もっとPRすべきではないか。
- ・ 置く場所が親切ではない。
- ・ 人目を気にせず、ゆっくり見ることができる場所に設置すべき。
ちょっとした案内、予約の状況などを見るためのものとして置いている。
立ってみるもの、ゆっくり見なくても良い。
- ・ 誰でも立ち寄りやすい、分かりやすい場所に設置すべき。

ほとんど使われていない。

大人は使っていないが、子ども（小中高）は毎日使っている。これからの時代を担う子どもたちには、どんどん使って欲しい。

使いこなせなかった。

端末で見ることができる情報が、何が入っているのかが分からない。

町政情報コーナーのあり方

共有された意見

町政情報コーナーと言うのは、キオスク端末だけのことではない。役場1階にある「まちづくり情報コーナー」のようなものではないか。（現在は交流センターと2箇所に設置・担当は企画課）ペーパーもの、広報誌、アンケート結果、各種報告書などがある。

案内してくれる人がいて、もっと新しい情報があって、自由に見ることができ、必要な情報を引き出すことができるような場所のイメージ。

市民活動のスペース、もしくは図書館などに設置してあると良いのではないか。